

平成25年3月28日

会社名 株式会社ブイ・テクノロジー

代表者 代表取締役社長 杉本 重人

(東証第一部 コード番号 7717)

問合せ先 企画部 IRグループ長 河原 拓

(TEL 045-338-1980)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年11月9日に公表した業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

平成25年3月期通期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり通期純利益
前回発表予想(A)	7,000	▲600	▲630	▲470	円 銭 ▲10,044.45
今回発表予想(B)	4,520	▲860	▲860	▲780	▲16,669.51
増減額 (B-A)	▲2,480	▲260	▲230	▲310	▲6,625.06
増減率 (%)	▲35.4	—	—	—	—
(ご参考)前期実績	13,682	533	597	328	7,017.24

2. 業績予想の修正の理由等

平成24年11月9日(平成25年3月期第2四半期決算発表時)の通期予想につきましては、平成24年9月末現在での受注済み案件に加えて、受注間近な大型案件のうち今期売上計上が可能と思われたものを前提としておりました。

しかしながら、日中関係の悪化に伴う共同プロジェクトの凍結、当社顧客の業績回復の遅れや業界内での資本業務提携の活発化等により、当社顧客の設備投資の一部が削減及び延伸となったことから、今期中の売上計上を見込んでいた大口案件のいくつかについて、受注が延期或いは受注は獲得できたものの売上の時期が来期にずれ込むこととなりました。

その結果、誠に遺憾ながら、売上高は、平成24年11月9日の通期予想よりもさらに2,480百万円減少し、4,520百万円となる見込みです。利益面は、第4四半期に売上計上する案件のなかに利益率の高い新型装置案件が含まれていること並びに原価の低減に加えて役員報酬及び従業員給与・賞与のカット並びに各種経費の削減等の全社あげてのコストダウン活動を行ったことにより、売上高の減少による利益面への影響をある程度軽減することができ、営業損失860百万円、経常損失860百万円、当期損失780百万円の見込みとなりました。

※上記の業績予想につきましては、本資料発表现在、当社が入手可能な情報に基づいて作成しております。予想にはさまざまな不確定要素が内在されており、実際の業績は種々の要素により業績予想とは異なる場合があることをご承知おきください。

以上